

第58回全国スポーツ推進委員研究協議会茨城大会 開催要項

- 1 趣 旨 全国のスポーツ推進委員が一堂に会し、スポーツ推進委員の目指す方向や地域スポーツの今日的な課題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質向上を図るとともに、生涯スポーツの振興に資する。
- 2 主 催 スポーツ庁 公益社団法人全国スポーツ推進委員連合
茨城県スポーツ推進委員協議会 茨城県教育委員会 つくば市
- 3 主 管 第58回全国スポーツ推進委員研究協議会茨城県実行委員会
- 4 後 援 茨城県
- 5 期 日 平成29年11月9日(木)～10日(金)
- 6 大会テーマ 「ファンスポーツ！」～すべての人にスポーツの楽しさを～

スポーツの「楽しさ」「喜び」は、スポーツの価値の中核であり、障害のあるなしにかかわらず、すべての人々が主体的にスポーツに取り組み、その楽しさを味わうためには、それらの活動をコーディネートするスポーツ推進委員の役割がますます重要となってきます。

そこで、すべての人にスポーツの楽しさ、喜びを届けるためにスポーツ推進委員の果たすべき役割と今後の方向性について、全体会としてのシンポジウムをはじめ、4つの分科会において研究協議を行います。

- 7 対 象 (1) スポーツ推進委員
(2) 都道府県・市(区)町村生涯スポーツ担当者
(3) その他スポーツ関係者
- 8 会 場 [第1日 11/9 全体会]
＜開会式・表彰式、講演、シンポジウム＞つくばカピオ
〒305-0032 つくば市竹園1丁目10番地1 TEL029-851-2886

[第2日 11/10 分科会]
＜第1分科会＞つくば国際会議場大ホール
〒305-0032 つくば市竹園2丁目20番地3号 TEL029-861-0001
＜第2分科会＞つくば国際会議場大会議室
〒305-0032 つくば市竹園2丁目20番地3号 TEL029-861-0001
＜第3分科会＞つくば国際会議場多目的ホール
〒305-0032 つくば市竹園2丁目20番地3号 TEL029-861-0001
＜第4分科会＞ノバホール大ホール
〒305-0031 つくば市吾妻1丁目10-1 TEL029-852-5881

9 日程

【第1日】

11:00	12:00	12:30	13:40	15:00	15:20	16:40
受付	歓迎 アトラクション	開会式・表彰式	講演	休憩	シンポジウム	

【第2日】

9:00	9:30	11:30
受付	分科会	閉会

10 内容

(1) 講演

演題 「私の野球人生」

講師 大久保 博元 (前 東北楽天ゴールデンイーグルス監督)

(2) シンポジウム

テーマ 「スポーツの力で楽しい未来を創る」

すべての人々が主体的にスポーツに取り組むことで、人生を楽しく健康で生き生きとしたものにすることができます。今後、スポーツの力で楽しく前向きで活力のある社会と絆の強い世界を創るために、スポーツ推進委員の果たすべき役割について、各シンポジストがそれぞれの立場から意見交換を行い、各分科会において研究協議を深めていくこととします。

○コーディネーター 松尾 哲矢 (立教大学 教授)

○シンポジスト 柳沢 和雄 (筑波大学体育系 教授)

金 憲経 (東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長)

及川 力 (筑波技術大学 名誉教授)

佐藤 善人 (東京学芸大学 准教授)

(3) 分科会

〈第1分科会〉つくば国際会議場 大ホール

テーマ「誰もがいつでも楽しく～気軽に参加できるスポーツクラブで地域の活性化～」

地域の人々が主役の総合型地域スポーツクラブは、年齢、興味・関心、技術技能レベル等に応じて様々なスポーツ機会を提供しております。また、近年は地域を活性化させるツールとしても注目されておりますが、その役割を十分に果たせているとは言えない現状があります。

地域住民が気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブを核とした地域コミュニティ

の形成のために、スポーツ推進委員として行えることは何か。また、クラブがスポーツ推進委員に求めることは何か。

本分科会では、地域の活性化のために総合型地域スポーツクラブが取り組んでいることや、スポーツ推進委員がどのような関わり方をしているのか、事例を交えながら考えます。

○コーディネーター

柳沢 和雄 (筑波大学体育系 教授)

<事例発表①>

浜谷 友子 (静岡県：かわねライフスポーツクラブ 事務局長)

<事例発表②>

藤井 輝夫 (群馬県：NPO法人はるなスポーツクラブ 会長)

<事例発表③>

土田 宏 (茨城県：NPO法人滑川ファミリースポーツクラブ
チーフマネジャー)

<第2分科会> つくば国際会議場 大会議室

テーマ「誰もがどこでも楽しく～スポーツの力で心身の健康の保持増進を～」

国民医療費が約41兆円にも達する中、スポーツを通じて生活習慣病の予防改善や介護予防につなげていくことが期待されています。スポーツを通じて健康で活力に満ちた長寿社会を実現するためには、多くの方が、スポーツを行う場や仲間を見つけ、スポーツの楽しさを知ることが不可欠です。

また、東日本大震災をはじめ、日本では災害が頻繁に発生しており、被災地においては避難所や仮設住宅での生活が長期にわたり、運動不足や精神的なストレスを抱えている人が多く見受けられます。そのような状況の中でも、地元の有志や地域のスポーツ団体等がスポーツを通して笑顔と元気を取り戻すための地道な支援活動を行っています。

このように、心身の健康を維持させるためには、スポーツが果たす役割は非常に大きくなっています。そこで、スポーツを通じた健康増進の取組や、災害発生時に実際に被災地での運動支援活動を行った団体・個人の方の実体験をもとに、スポーツと健康の観点から、スポーツ推進委員の取り組むべき課題について考えます。

○コーディネーター

金 憲経 (東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長)

<事例発表①>

野中 歌子 (秋田県スポーツ推進委員協議会 顧問)

<事例発表②>

田中 百合子 (兵庫県：宝塚市スポーツ推進委員会 副会長)

<事例発表③>

杉浦 克己 (立教大学コミュニティ福祉学部 教授)

〈第3分科会〉つくば国際会議場 多目的ホール

テーマ「誰もが一緒に楽しく～ユニバーサルなスポーツの振興を目指して～」

2016年に開催されたりオデジャネイロパラリンピックでの日本選手団の活躍や2020年東京パラリンピック競技大会の開催決定により、障害者スポーツが大きな注目を集めており、パラアスリートだけでなく、今までスポーツに親しむことが少なかった地域に住む障害のある方々のスポーツ機会も増えています。

そこで、障害のある方々が気軽にスポーツを行える機会をつくることはもちろんのこと、障害のある・なしに関わらず一緒に楽しめるユニバーサルなスポーツの普及やその環境をつくるために必要なことは何か。

その懸け橋となるためにスポーツ推進委員として何を行うべきかを考えます。

○コーディネーター

及川 カ (筑波技術大学 名誉教授)

〈事例発表①〉

大江 健一郎 (広島県障がい者スポーツ指導者協議会 事務局長)

〈事例発表②〉

高野 照代 (茨城県：行方市スポーツ推進委員会 副会長)

〈事例発表③〉

伊藤 一志 (山形県：尾花沢市スポーツ推進委員会 企画部長)

〈第4分科会〉ノバホール 大ホール

テーマ「誰もがいつまでも楽しく～子供のころからのスポーツ習慣確立に向けて～」

少子化が進む中で部活動の存続が危ぶまれる地域も出てきている中、地域において子供のスポーツ機会を確保することが重要になってきています。また、子供の運動習慣の二極化も指摘されており、楽しく体を動かし、子供の頃からスポーツ習慣を確立することが大きな課題となっています。

このため、地域のスポーツ指導者であるスポーツ推進委員に期待されている取組や果たすべき役割について検討を行います。

○コーディネーター

佐藤 善人 (東京学芸大学 准教授)

〈事例発表①〉

浅田 啓介 (石川県：NPO法人もんぜんスポーツクラブ
クラブマネジャー)

〈事例発表②〉

杉山 克秀 (静岡県：NPO法人F-SPO 理事長)

〈事例発表③〉

吉川 良子 (千葉県柏市スポーツ推進委員協議会 会長)

11 その他

分科会の参加申込状況により、分科会の会場を変更する場合があります。

※この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて実施しています。

12 お問い合わせ・お申込み

■大会要項に関してのお問い合わせ

第58回全国スポーツ推進委員研究協議会茨城県実行委員会事務局

担当：中山

〒310-8588 茨城県水戸市笠原町978番6 TEL 029-301-5361

■参加申込・宿泊・支払いに関してのお問い合わせ

東武トップツアーズ株式会社 水戸支店 担当：栗野

〒310-0803 茨城県水戸市城南2-1-20 南ウィング水戸ビル6F

TEL 029-224-6627